

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成23年5月6日(2011.5.6)

【公開番号】特開2010-111679(P2010-111679A)

【公開日】平成22年5月20日(2010.5.20)

【年通号数】公開・登録公報2010-020

【出願番号】特願2009-288124(P2009-288124)

【国際特許分類】

C 07 K 16/40 (2006.01)

C 12 N 5/10 (2006.01)

C 07 K 16/32 (2006.01)

C 12 P 21/08 (2006.01)

【F I】

C 07 K 16/40 Z N A

C 12 N 5/00 1 0 3

C 07 K 16/32

C 12 P 21/08

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月23日(2011.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

MN/CA IX抗原の炭酸脱水酵素(CA)ドメインに特異的に結合するモノクローナル抗体。

【請求項2】

モノクローナル抗体のエピトープが、配列番号9のアミノ酸配列内または配列番号101のアミノ酸配列内にあることを特徴とする請求項1記載のモノクローナル抗体。

【請求項3】

モノクローナル抗体のエピトープが配列番号67のアミノ酸配列内にあるか、あるいは該モノクローナル抗体が配列番号69のアミノ酸配列内にあるエピトープに特異的に結合することを特徴とする請求項1記載のモノクローナル抗体。

【請求項4】

MN/CA IX抗原結合領域を含む抗原結合断片より成る群から選択されることを特徴とする請求項1記載のモノクローナル抗体。

【請求項5】

前記断片が、ペプチド結合V_HおよびV_Lドメインを含む一本鎖分子であることを特徴とする請求項4記載のモノクローナル抗体。

【請求項6】

前記断片が二量体化されていることを特徴とする請求項5記載のモノクローナル抗体。

【請求項7】

ヒト化されていることを特徴とする請求項1から6いずれか1項記載のモノクローナル抗体。

【請求項8】

標識、放射性同位体、化学療法薬、毒素、または炭酸脱水酵素阻害剤と結合していることを特徴とする、請求項1から7いずれか1項記載のモノクローナル抗体。

【請求項 9】

請求項 1 から 8 いずれか 1 項記載のモノクローナル抗体の 1 以上を含有する、MN/CA IX 抗原の異常発現に関連する前癌性および / または癌性疾患を治療するための組成物。

【請求項 10】

前癌性および / または癌性疾患を治療するための組成物であって、化学療法薬、炭酸脱水酵素阻害剤、サイトカイン、MN/CA IX抗原の免疫優性エピトープに対する抗体、MN/CA IX抗原以外の癌関連抗原に対する抗体、および / または放射性同位体と共に、請求項 1 から 8 いずれか 1 項記載のモノクローナル抗体を含有し、前記MN/CA IX抗原の免疫優性エピトープが、配列番号 9 8 のアミノ酸配列を有するMN/CA IX抗原のプロテオグリカン様ドメイン内にあるか、あるいは配列番号 2 1 の配列内のアミノ酸配列を有することを特徴とする組成物。

【請求項 11】

体液中に検出可能な可溶型MN/CA IX抗原およびHER-2外部ドメインの両方を含む癌患者に投与されることを特徴とする請求項 9 または 10 記載の組成物。

【請求項 12】

MN/CA IX抗原を発現する細胞にターゲッティング輸送するためのプラスミド / ベクターと結合した請求項 1 から 3 いずれか 1 項記載の抗体を含有する、MN/CA IX抗原の異常発現に関連する前癌性および / または癌性疾患を遺伝子治療するための組成物。

【請求項 13】

請求項 1 から 3 いずれか 1 項記載のモノクローナル抗体のイディオタイプ抗体に対する抗イディオタイプ抗体。

【請求項 14】

請求項 1 3 記載の抗イディオタイプ抗体を含有する、前癌性および / または癌性疾患を遺伝子治療するための組成物。

【請求項 15】

MN/CA IX抗原の欠失変異体を検出する方法であって、請求項 1 から 3 いずれか 1 項記載のモノクローナル抗体、および必要に応じてMN/CA IX抗原の免疫優性エピトープに対するモノクローナル抗体を用いることを含み、該MN/CA IX抗原の免疫優性エピトープが、配列番号 9 8 のアミノ酸配列を有するMN/CA IX抗原のプロテオグリカン様ドメイン内にあるか、あるいは配列番号 2 1 の配列内のアミノ酸配列を有することを特徴とする方法。

【請求項 16】

請求項 1 から 3 いずれか 1 項記載のモノクローナル抗体を分泌するハイブリドーマ。

【請求項 17】

MN/CA IX-欠損哺乳動物から作製されたものである請求項 1 記載のモノクローナル抗体。

【請求項 18】

MN/CA IX抗原の異常発現に関連する前癌性および / または癌性疾患の診断および / または予後診断に使用するための組成物であって、請求項 1 から 8 いずれか 1 項記載のモノクローナル抗体の 1 以上を含むことを特徴とする組成物。

【請求項 19】

MN/CA IX抗原の炭酸脱水酵素(CA)ドメインに特異的に結合するポリクローナル抗体。